

令和元年度

龍ヶ崎市定住促進プロジェクト成果報告書



龍ヶ崎市

市長公室企画課

令和2年3月

目次

1	龍ヶ崎市定住促進プロジェクトの概要について	
(1)	設置の目的等 -----	1
(2)	構成メンバー -----	1
(3)	スケジュール及び活動内容 -----	2
(4)	今年度の検討内容（方向性）及び施策提言案 -----	4
2	報告書編	
	成果報告書（令和2年2月18日成果報告会資料）	
	「データ・ヒアリングから見る市と企業の関係性のあるべき姿 ～住み続けたい、戻ってきたい、愛したい街の実現へ～」 --	5
	【コラム】「対話」を進めるための… -----	44
	定住促進プロジェクト流アイデア集	
3	資料編	
(1)	成果報告会アンケート結果 -----	45
(2)	龍ヶ崎市定住促進プロジェクト設置規程 -----	49
(3)	龍ヶ崎市定住促進プロジェクト設置要領 -----	51

1 龍ヶ崎市定住促進プロジェクトの概要について

(1) 設置の目的等

我が国においては、今後、急激な人口減少が予測されており、龍ヶ崎市においても、その波を避けることはできず、現に人口は、平成22年の8万334人をピークに、年々減少傾向となっている。そのような状況において、人が集まる魅力ある都市づくりを推進し、人口を呼び込み、人口を減らさないための定住促進に向けた施策の展開は、喫緊の課題である。

それら定住促進施策の立案と実行に当たっては、これからの龍ヶ崎市を担う若者世代が自ら考え、行動する、といった意識を高めていくとともに、若者世代の意見等を施策に反映させていくことが重要である。

そのため、龍ヶ崎市では、平成30年度より原則主幹級以下の若手職員の組織横断的な取組により、定住促進に関する必要な調査検討を行い、若者の視点から導き出された施策案を提言するため、本プロジェクトを設置し、本年は2年目の活動である。

(2) 構成メンバー

課 等 名	職 名	氏 名	備 考
財政課	副主幹	堀内 紗矢香	
企画課	副主幹	岩本 達也	サブリーダー
シティセールス課	主幹	関口 裕城	サブリーダー
生活支援課	主幹	建林 尋乃	
こども家庭課	副主幹	田中 佑典	
健康増進課	主幹	水本 奈津子	
保険年金課	主事	根本 祐樹	
市民窓口課	主幹	照井 頌子	
税務課	係長	小島 徹	リーダー
交通防犯課	主幹	飯島 龍一	
商工観光課	主幹	櫻井 壮	
農業政策課	主幹	福山 貴之	
都市計画課	主事	窪田 真也	
都市施設課	副主幹	野崎 浩太郎	
指導課	主幹	佐藤 美穂	

(3) スケジュール及び活動内容

日 程	内 容
平成31年 4月26日	第1回：今年度の活動方針，スケジュールについて
令和元 5月17日	第2回：平成30年度提案事業（短期）「龍ヶ崎をマチアルキ」「龍ヶ崎をススメ」に係るまち歩き（フィールドワーク）のテーマ設定等
5月27日	<p>平成30年度提案事業（短期）「龍ヶ崎をマチアルキ」「龍ヶ崎をススメ」 龍ヶ崎市立馴柴小学校での出前授業（第1回）※ 第3学年対象</p> 
6月21日	<p>第3回：平成30年度提案事業（短期）「龍ヶ崎をマチアルキ」「龍ヶ崎ヲススメ」まち歩き（フィールドワーク）実施</p> 
7月23日	第4回：次期「まち・ひと・しごと創生」の情報共有等
8月16日	第5回：今年度施策提言に向けた協議
8月29日	市内企業ヒアリング実施（北三株式会社茨城工場）
9月26日	第6回：今年度施策提言に向けた協議，今後の方向性の整理
10月24日	第7回：今後の方向性の整理
10月29日	<p>裾野市議会（会派「はやぶさ」）の視察受入れ</p> 
11月14日	第8回：平成30年度提案事業（短期）「おススメの龍ヶ崎・仕事紹介を庁内へ」に係る庁内報の作成，成果報告会へ向けた分担，スケジュール作成

日 程	内 容
12月26日	第9回：平成30年度提案事業（短期）「おススメの龍ヶ崎・仕事紹介を庁内へ」に係る庁内報の作成
令和2年 1月7日～	平成30年度提案事業（短期）「おススメの龍ヶ崎・仕事紹介を庁内へ」に係る庁内報の配布 
1月23日	第10回：施策案の検討
1月下旬～ 2月上旬	企業連携に関する部長ヒアリング実施
2月3日	第11回：成果報告会に向けた資料作成
2月14日	第12回：成果報告会に向けた資料作成
2月18日	成果報告会における報告 
3月2日	平成30年度提案事業（短期）「龍ヶ崎をマチアルキ」「龍ヶ崎をススメ」 龍ヶ崎市立駒柴小学校での出前授業（第2回）※ 第3学年対象 ※ 新型コロナウイルスの影響により中止
3月4日	平成30年度提案事業（短期）「龍ヶ崎をマチアルキ」「龍ヶ崎をススメ」 龍ヶ崎市立松葉小学校での出前授業 ※ 全学年対象 ※ 新型コロナウイルスの影響により中止

(4) 今年度の検討内容（方向性）及び施策提言案

今年度の龍ヶ崎市定住促進プロジェクトにおいては、昨年度提言の施策・事業を試行的に実施しながら、昨年度のデータ分析から導き出された3つの方向性（「龍ヶ崎市を知るきっかけづくり」「人口の流出防止」「シビックプライドの醸成」）を継承しつつ、さらなるデータの収集及び分析を行った。

その中で、本市の経済関連のデータを収集すべく、引き続き、地域経済分析システム（RESAS）や他の統計情報を調査していったところ、環境省が提供している「地域経済循環分析」の中に、本市の産業にとって特徴的なデータを発見した。

そのデータを分析しつつ、実際に企業を訪問し、ヒアリングを行い、企業の現状や実際の状況などを確認するとともに、他市の事例を収集し、分析を加えながら、企業と市の連携のあり方を検討することとした。

それらの方向性を踏まえ、今年度は、定住促進を意識した市と企業の連携に特化し、4つの施策案を提言することとしたが、施策案の提言に当たっては、

企業の意識や動きを注視し、「活用」から「連携」へ

という視点を軸に据えた。

なお、提言した施策案の詳細については、報告書編（5ページから43ページまで）を参照のこと。

【提言した施策案の一覧】

- ・ 市内企業の合同就職説明会
- ・ 市内企業の紹介ページ作成
- ・ 市内企業を巡るサマーキャンプ
- ・ 市と企業の双方にメリットがある連携協定

